

2026年1月6日 株式会社 昭文社ホールディングス

株式会社昭文社

人と人がたがいに助けあい、支えあう文化である  
「冠婚葬祭」を次の世代に伝えるための図解本が登場！

一生役立つマナーと知識が、イラストで楽しく身につく！

## 『こども冠婚葬祭』2026年1月29日発売

～お祝い、結婚式、お葬式、年中行事…日本の伝統とルールを子ども向けにわかりやすく解説～

株式会社昭文社ホールディングス（本社：千代田区麹町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード：9475）とその子会社である株式会社昭文社（本社：同上、代表取締役社長 川村哲也、以下昭文社）は、子ども向けて冠婚葬祭をわかりやすく解説した実用書『こども冠婚葬祭 親子で学ぶ日本の伝統行事と儀式の作法』を2026年1月29日より発売することをお知らせいたします。



&lt;表紙&gt;



&lt;代表誌面&gt;

### )) 本書の企画背景・ターゲット ((

「冠婚葬祭」という言葉は知っていても、具体的に何をすればいいのか、どんな意味があるのか、大人でも迷うことが多いものです。本書はこれから未来を担う子どもたちに、日本の文化である冠婚葬祭とそれによつわる伝統的な行事・マナーを正しく、そして楽しく学んでもらいたいという思いから生まれました。

イラストをふんだんに使い、冠婚葬祭の謂（いわ）れやルール、季節の行事等を詳しく解説。子どもがひとりで読んでも理解しやすく、親子で一緒に読んでも「うちはこうしているよ」と会話が弾むことでしょう。小学校高学年～中学生を持つご家庭に最適な一冊です。

### )) 本書の特長 ((

#### || イラストで直感的にわかる

イラスト図解が中心なので、難しい言葉がわからなくても、見て理解することができます。地図や図表も取り入れ、子どもはもちろん、大人にも優しい、わかりやすい内容です。

#### || 「冠・婚・葬・祭」+「日常マナー」を網羅

人生の節目のお祝い（冠）、結婚式（婚）、お葬式（葬）、季節の行事（祭）の4つの柱に加え、食事の作法や訪問時のマナーなど、日常で役立つ立ち居振る舞いもしっかりカバーしています。

## || 「なぜ？」がわかると面白い

「なぜお正月におせちを食べるの？」「なぜお葬式で数珠を持つの？」といった素朴な疑問にも丁寧に答えてています。作法（How to）だけでなく、その背景にある意味や心を学ぶことで、日本文化への理解が深まります。

## )) 主な構成 ((

- || パート1：冠婚葬祭ってなに？・・・冠婚葬祭の言葉の意味や、お寺と神社の違い等を図解で解説します。
- || パート2：冠（かん）ってなに？～成長をお祝いする行事～・・・七五三、成人式、お宮参りなど、誕生から大人になるまでの成長を祝う行事を紹介。「長寿のお祝い」についても触れ、家族の絆を深める知識が詰まっています。
- || パート3：婚（こん）ってなに？～結婚をお祝いする行事～・・・子どもが参列する機会のある結婚式。結婚や式にまつわる基礎知識、披露宴で気をつけたい言葉など、失敗しないためのポイントを具体的に教えます。
- || パート4：葬（そう）ってなに？～お別れをする行事～・・・死者を悼む気持ちを表すためのマナー、しきたりは子どもにとっても大変重要なものの。お葬式に際してのさまざまな決まり事を解説しています。
- || パート5：祭（さい）ってなに？～祖先をまつる・季節を楽しむ行事～・・・お正月、節分、ひなまつり、端午の節句、お盆、お月見、大みそかなど、日本ならではの四季折々の行事を紹介。行事食や飾りの意味も楽しく学べます。
- || パート6：そのほかの大切な行事・・・建国記念の日や卒業式・入学式、母の日・父の日、敬老の日、クリスマスなど、節目となる行事についてもその本来の意味や込めたい気持ちなどを紹介しています。

## )) 誌面例 ((



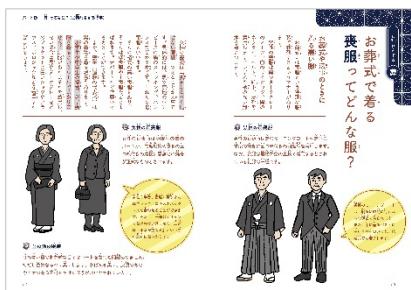
&lt;どうして冠婚葬祭は大事なの?&gt;



&lt;七五三ってどんな行事?&gt;



&lt;披露宴で気をつけたい言葉&gt;



&lt;お葬式で着る喪服ってどんな服?&gt;


<カレンダーに書いてある  
'先勝'・'仏滅'ってなに?>


&lt;節分に豆をまくのはなぜ?&gt;



NEWS RELEASE

新刊企画

昭文社ホールディングス

2026年1月6日 株式会社 昭文社ホールディングス  
株式会社昭文社

## )) 著者 ((

### || 一条真也 (いちじょう しんや)

1963年、福岡県生まれ。早稲田大学政経学部卒業。作家、株式会社サンレー代表取締役社長。  
一般財団法人 冠婚葬祭文化振興財団理事長、NPO 法人 日本儀礼文化協会理事長、九州国際大学客員教授。2012年、第2回「孔子文化賞」を故稻盛和夫氏と同時受賞した。

おもな著書に『儀式論』(弘文堂)、『決定版 冠婚葬祭入門』『決定版 年中行事入門』(ともにP H P研究所)、『供養には意味がある』『死者とともに生きる』『「鬼滅の刃」と日本人』(いずれも産経新聞出版)、『人生の四季を愛する』(毎日新聞出版)、『人生の修め方』(日本経済新聞出版社)、『みんなで学ぶはじめての「論語」』(三冬社)など、共著書に『論語と冠婚葬祭』『古事記と冠婚葬祭』『仏と冠婚葬祭』(いずれも現代書林)などがある。

## )) 商品概要 ((

商品名 : 『こども冠婚葬祭 親子で学ぶ日本の伝統行事と儀式の作法』  
体裁・頁数 : A5判、本体 128 頁  
発売予定 : 2026年1月29日  
全国の主要書店、オンラインストアで販売  
定価 : 1,650円 (本体 1,500円 + 税 10%)  
出版社 : 株式会社 昭文社